

事業概要シート

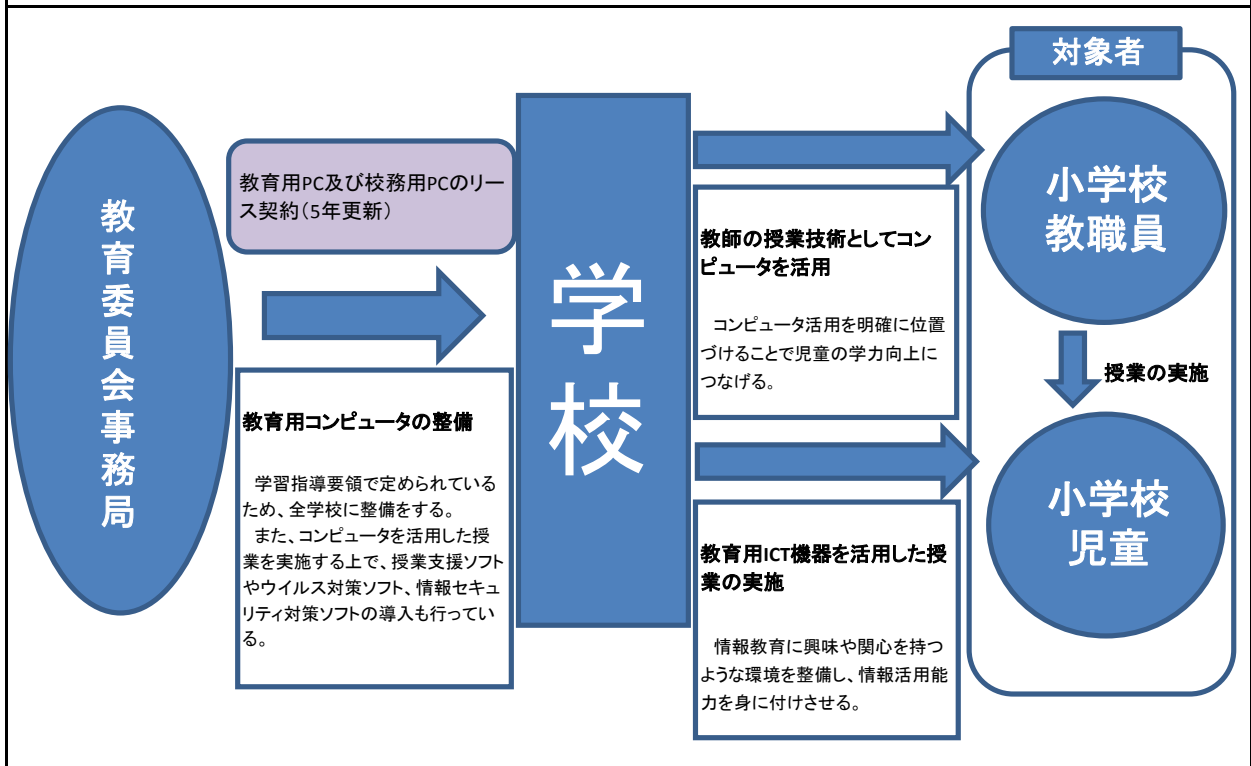
施策 0202 小・中学校教育の充実

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	小学校教育用コンピュータ活用事業	現状維持	予算額	48,081 千円
				《 36,646 》千円
事業期間	平成9年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令 要綱等	小学校学習指導要領		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	48,081 千円

【事業の目的・概要・対象】

- 対象者 市内の小学校15校の児童及び教職員
- 目的 教師の授業技術としてコンピュータ活用を明確に位置づけることで児童の学力向上につなげる。
児童がコンピュータ等に慣れ親しみ、情報教育に興味や関心を持つような環境を整備し、情報活用能力を身に付けさせる。
- 事業概要 教育用コンピュータ及び教師用コンピュータが最適な状態で使用できるよう配置・整備するとともに、必要な授業用ソフトを導入する。



【背景】

学習指導要領に定められているため、教育用ICT機器を整備することとしている。

担当課	教育委員会 学校教育課	課長	橋口 智秀
担当者	坂上 大晃	問合せ先	0957-53-4111(内線379)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	パソコンの整備台数	台	0	212	115	102	93
②	パソコンの設置台数（児童数/現有台数	人/台	12	8.5	7.3	6.5	6

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①							
②							

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	37,418	37,297	36,646	48,081	48,081	48,081	255,604
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	37,418	37,297	36,646	48,081	48,081	48,081	255,604
人件費	1,128	1,129	1,151	1,151	1,151	1,151	6,861
職員(人)	0.14人	0.15人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	1.29人
時間外勤務(h)	55h	19h	30h	30h	30h	30h	194h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	38,546	38,426	37,797	49,232	49,232	49,232	262,465

妥当性 (市の関与)	学習指導要領の総則及び学習指導要領解説総則編において、教師がコンピュータの適切な活用を図ることについて記述されているため、学校設置者が整備する必要がある。
有効性 (施策貢献度)	情報社会の発展などの社会の変化を踏まえた特色のある教育活動である。
効率性 (コスト)	授業で必要とされる設備を最小限の費用で事業を実施している。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり